

豊田市PCB処理 安全監視委員会だより

平成 20 年 9 月
第 15 号

豊田市では、日本環境安全事業株式会社が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性を確保し、環境を保全するために、「豊田市 PCB 処理安全監視委員会」を設置し、PCB 廃棄物が安全・確実に運搬・処理されることを監視しています。

委員会の活動内容は、この「委員会だより」や市のホームページなどで公開しています。

平成 20 年度第 1 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会について

平成 20 年 5 月 30 日（金）午前 10 時から日本環境安全事業（株）豊田事業所において、平成 20 年度第 1 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会を開催しました。

委員会には安全監視委員 12 名、オブザーバーとして愛知県資源循環推進課及び豊田市消防本部、環境省産業廃棄物課、処理事業者の日本環境安全事業（株）（JESCO）が出席しました。また、4 名の方が委員会を傍聴されました。



【議事内容（要旨）】

1 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について（豊田市報告）

豊田市から、前回安全監視委員会以降の、処理施設や収集運搬作業における立入検査、周辺環境モニタリング結果等の報告がありました。

（1）豊田 PCB 処理施設への立入検査

定期点検作業時における作業員のマスク非装着など改善すべき点が見受けられましたが、概ね適正な運転管理がされていることを確認しました。

(2) 収集運搬事業者への立入検査

初めて運搬作業を行う富士石油運輸(株)及び豊栄化学(株)の作業を立入検査しました。富士石油運輸(株)に対してPCB廃棄物の固定方法の指導を行いました。漏洩事故につながるような不適切な行為はなく、概ね適切に作業が行われていることを確認しました。

(3) 環境モニタリング調査

平成20年1月にPCB処理施設周辺の環境調査を実施しました。調査結果は全国調査結果の範囲内であり、経年変化も横ばいでした。なお、平成20年度の大気調査については、小原支所でのバックグラウンド調査を追加します。

(4) 市内PCB廃棄物の処理状況

処理対象となっている市内の廃コンデンサ約6,000台のうち、平成20年4月末までに3,987台が豊田PCB処理施設に搬入されました。未だ処理手続きを行っていない事業者に対しては、豊田市の処理目標期限である平成21年3月に向けて、早期に処理をするよう市からも働きかけます。

2 豊田PCB廃棄物処理施設の操業状況等について(JESCO報告)

JESCOより、豊田PCB処理施設の操業状況等について報告がありました。

(1) PCB廃棄物の受入・処理状況

豊田PCB処理施設では、操業を開始した平成17年9月以降、平成20年4月までに214tのPCBを処理しました。

(2) 安全対策

PCB流出防止機能、活性炭の管理など施設・設備の安全確認を定期的に行いました。防災・安全訓練として、JESCO及び運転管理会社の全従業員を対象として緊急時を想定した訓練を行いました。

安全教育活動として、JESCO及び運転管理会社の従業員が処理プロセスについての理解を一層深めるため、設計者等を招いて施設の設計思想と安全機能についてのセミナーを継続して実施しました。また、従来のヒヤリハット活動をヒヤリハット・気がかり活動へと拡大し、潜在的な危険を見つけ出し、改善策を提案しました。これらの提案について、注意喚起やワークフローの作成、設備改善や水平展開を検討する仕組みを構築しました。

(3) 豊田PCB処理施設の環境モニタリングについて

平成18年度の測定結果において、3-2系排気のベンゼン濃度及び夜間騒音について管理目標値を超過しましたが、それぞれ対策を実施したことにより、今年の操業再開後は、管理目標値を満足しています。

(4) 豊田PCB廃棄物処理施設の防火区画間仕切壁について

豊田PCB処理施設の防火区画間仕切壁に使用しているニチアス(株)製の耐火材について、耐火認定取得に関する不正行為が判明し、国土交通省より耐火認定が取り消されました。そのため、豊田PCB処理施設は、建築確認申請時点では問題なかったものが、現状では「未認定構造」により建設されたことになってしまいました。

今後の対応として、耐火性能が十分な部分については、ニチアス(株)が耐火認定を再受験により取得し、不十分な部分はできるだけ早く改修工事を実施します。

【委員からの主な質問と回答】

質問 : 環境モニタリングについて、市はコプラナーPCB を分析し、JESCO はダイオキシン類を分析しているが、汚染を的確に表す分析項目で統一した方がいいように思う。ダイオキシン類を調査すればコプラナーPCB のデータもとれるはずだ。

<回答> : 市は、PCB 処理施設が立地するということで、施設による影響を監視するために、コプラナーPCB のモニタリングを行っている。ダイオキシン類については、市全体の大気、河川、地下水等について別の調査を実施している。

質問 : 同時サンプリングを行い、同等なデータがでることを確認する必要があるのでは。

<回答> : 全検体をチェックするのは難しいが、抜打ちでいくつかやってみよう。

質問 : モニタリング結果について、どのような結果がでたらどのようなアクションをするかというルールは決まっているのか。

<回答> : 項目により管理基準があるものと、ないものがあり、その数字が異常かどうかを判断する明確な基準はない。数値の変動を見て、原因究明や調査を実施することになると思うが、マニュアル的なものの整備は今後の検討としたい。

質問 : 排気を活性炭でトラップしているが、活性炭の処理はどうしているのか。

<回答> : この施設では処理出来ないため、ドラム缶で保管している。

質問 : 過去 2 件の不具合に対する是正処置は、現時点で有効であったと判断しているのか。

<回答> : 不具合より 1 年半から 2 年半経つが、今のところ有効であると思っている。

質問 : 民間の処理業者が PCB 廃棄物処理事業を断念したと聞いているが、豊田事業の処理計画に影響はないのか。

<回答> : 半田市内の民間業者については、県の PCB 処理計画の中にも位置付けていたため、県内の PCB 廃棄物の処理に影響を及ぼすと考えられるが、あくまで補完的なものであり、豊田 PCB 廃棄物処理施設で十分対応できると考えている。

質問 : 地震が発生時、施設の倒壊や PCB の漏洩が発生した場合、住民への対応はどのように行うのか。

<回答> : 施設の近隣自治区には、トラブル時に区長を通じて情報を流す体制になっている。また、近隣の住宅については連絡網ができています。

質問 : 設備の分解点検で、どのような問題が出ており、その対策をどうしているのか。

<回答> : 装置の不具合が出ているようなものについてはオーバーホールで対応している。なお、内部に入れないところにはファイバースコープを使用し点検を実施している。

質問 : 排気のベンゼン濃度が基準の半分に達したら活性炭フィルターを交換しているというが、データは平成 19 年 7 月からずっと 0 に近い。本当に管理できているのか。

<回答> : 活性炭は前後 2 段になっていて、前後の中間地点で数値が出ると前段の活性炭を交換している。0 が続いているモニタリング結果は、後段の活性炭後のデータである。

【委員からの主な意見・要望】

- ・ 浄化槽排水の全窒素の数値がかなり高い。このような環境に配慮した事業所なら、全窒素、全りんをターゲットとして、特別な処理を考えたほうがいいのか。
- ・ ヒヤリハット・気がかりの提案件数が 479 件と結構多いが、少ない件数より、むしろ信頼できる。PDCA サイクルのチェック・アクションがきちんと機能している。

【豊田市 PCB 処理安全監視委員会委員】（ :委員長 :副委員長）

周辺自治区の代表

	村瀬 稔	朝日丘コミュニティ
	佐藤 勇恵	逢妻コミュニティ
	今泉 隆夫	竜神コミュニティ
	太田 忠良	竜神コミュニティ
	近藤 敏弘	若林コミュニティ
	大参 芳美	若園コミュニティ

公募市民

	浅野 智恵美	環境カウンセラー
	須賀 博之	技術士
	竹内 貞夫	会社員

周辺企業代表

	市原 和美	トヨタ自動車株式会社
	金子 孝博	大豊工業株式会社

学識経験者

	松田 仁樹	名古屋大学大学院工学研究科教授
	渡邊 丈眞	中京大学体育学部教授
	森 秀樹	名古屋工業大学大学院工学研究科教授
	井上 隆信	豊橋技術科学大学工学部教授

【豊田 PCB 廃棄物処理事業に関するお問合せ】

日本環境安全事業株式会社

豊田事業所

豊田市細谷町 3 丁目 1 番地 1

TEL : 0565 - 25 - 3110

FAX : 0565 - 24 - 0543

処理施設は見学ができます。
上記の連絡先でご予約ください。

日本環境安全事業株式会社

東京都港区芝 1 - 7 - 17

住友不動産芝ビル 3 号館 4 階

TEL : 03 - 5251 - 1017

FAX : 03 - 3592 - 5606

<http://www.jesconet.co.jp>



安全監視委員会は傍聴ができます。詳しくは広報とよた等でお知らせします。
安全監視委員会にて配布された資料は、市ホームページにて公開されています。

【連絡先】

豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局

豊田市環境部環境保全課

TEL : 0565-34-6628

FAX : 0565-34-6684

E-mail : k_hozen@city.toyota.aichi.jp

<http://www.city.toyota.aichi.jp/division/ae03.htm>

